

依然として厳しい雇用情勢・・・5月労働経済動向調査

平成22年5月の労働経済動向調査結果の概況が6月4日に発表された。

4～6月の実績見込みでは所定外労働時間が製造業及び医療・福祉を除くと、すべての業種でマイナス、正社員及びパートタイム雇用でも医療・福祉以外の業種ではすべてマイナスとなっており、依然として厳しい雇用・労働環境が続いています。

(2010/6/4)